

市長と話し合う会を開催します



参加を希望される方は直接会場にお越しください。
事前のご意見・ご要望などの受け付けは締め切りましたが、当日の進行状況次第で、お時間があれば質問等が出来ます。

奮ってご参加ください。

◆開催日時・場所（定員）

1. 11月2日①13時30分～16時30分
市役所市民室（150人）
2. 11月10日②13時30分～16時30分
本納公民館（100人）

お問い合わせは、市秘書広報課（3階）

☎(20)1512、FAX(20)1601へ。

広報もばら臨時号を 発行しました

台風26号の影響により被害を受けた方々に対する、各種手続きなどについて広報もばら臨時号を発行しました。
11月1日付新聞折込のほか、各公共施設でもお受け取りいただけます。また、市ホームページでも閲覧できます。

お問い合わせは、
市秘書広報課（3階）
☎(20)1512、FAX(20)1601へ。

音楽放送が 冬時間に変わります

冬時間に変わります

毎日17時に防災無線で放送している音楽放送「夕焼け小焼け」について、日暮れの早まる11月～翌1月の間は、子供達の帰宅を促すため、16時に変更して放送します。
皆さんのご理解とご協力をお願いします。

お問い合わせは、
市総務課防災対策室（4階）
☎(20)1519、FAX(20)1602へ。

市長が行く

大型台風26号の影響



茂原市長 田中豊彦



10月16日、超大型台風26号が日本列島に大きな被害をもたらしました。特に伊豆大島では、記録的な集中豪雨で土砂崩れが起これり、死者27名、行方不明者21名（10月20日現在）と、多くの犠牲者が出る大惨事になりました。

ここ茂原市においては、死傷者が出なかったことは幸いでしたが、長清水・八千代・早野・緑町・八幡原・中部など市内の各地で床上浸水や、車が水に浸かるなどの被害が出ました。

茂原市では、15日の深夜から災害対策会議を開き、16日の早朝、正式に災害対策本部を設置、4時過ぎには緊急避難勧告を発令。市内33箇所に災害避難場所を開設しました。風雨で聞こえない場合があるため、危険地域に関して防災無線だけでなく巡回車を出し、周知することにしました。163名の方がそれによつて避難されています。今回の台風で伊豆大島の場合、もっと早い段階での避難勧告

が必要だったとの指摘がありましたが、勧告を出す側の難しさを感じております。批判はすべて事が起こってからのもので、事前には何とでも言えますが、事前にどれだけの確かな判断ができるかということに関しては、非常に難しいことです。先の「市長が行く」でも書きましたが、最近の台風は巨大化し、過去の台風からは想定できない被害が出てきている現状があります。

これまで、茂原市では過去の被害を踏まえ、河川改修や調節池の整備に取り組んできておりますが、今回の被害を見るとそれでは通用しないことが浮き彫りとなりました。

この度被害に遭われた方には非常に申し訳ない思いで一杯ですが、今後、行政として出来る限りのことを早期に行い、対策を打っていきたいと考えております。

10月18日に森田知事が茂原市の視察に見えたときに、いくつかの要望を提出させていただきました。一宮川上流に、早期に調節池を増設すること、更なる

河川改修の速度アップすること、また今回の災害に対する県と国からの助成を速やかに実行していただきたいことなど、格別の配慮をお願いしました。知事も現場を見て、その惨状に大きな衝撃を受けたようで、すぐに災害救助法の適用をしてくれることになりました。被害は、県内でも茂原市だけでなく多くの自治体が受けているのですが、知事が早速茂原市の視察に見え、的確な指示を出してくれたことに本当に感謝しています。

現在、次の台風に備え、今のうちに上流にあるいくつかのため池の貯水量を出来るだけ減らしておいてもらうこと、また保水力を高めるため、田んぼの機能を更に有効に使用できないかなど検討しています。
台風27号が接近してきています。このコラムが出る頃は通り過ぎた後ですが、大きな被害が出ないことを心から願っています。